

世界のジャポニカ米と日本産米の競争力



一般公開セミナー：科学研究費（基盤A）中間報告会



主催：世界のジャポニカ米研究グループ、代表：伊東正一（九州大学大学院教授）
科学研究費・基盤研究A：「外国産ジャポニカ米の官能食味試験評価および
国産米競争力分析に関する学際研究」

共催：九州大学大学院農学研究院
秋田県農業試験場

入場無料



日時

2014年 13時～17時半

3月21日（金）

会場

ルポールみずほ

秋田県秋田市山王 4-2-12 TEL 018-862-2433

内容

ジャポニカ米の生産と消費が国際的に拡大しつつある中で、ジャポニカ米の官能食味試験を基にした外国産米の評価を基に日本産米の国際競争力を解明し、さらに、近年におけるコメ国際貿易の状況、生産主要国の状況などを多方面から報告しながら、総合的な情報交換の場とし、生産者や消費者の疑問にお答えします。

総合司会 亀山 宏／香川大学・准教授

- | | |
|--|--|
| 1. 開会あいさつ | 伊東 正一／九州大学大学院・教授 |
| 2. 世界のコメ需給の現状と TPP のシナリオ予測 | 湯川 智行／秋田県農業試験場・場長 |
| 3. 国産ジャポニカ米の食味官能評価に差をもたらす要因について | 伊東 正一／九州大学大学院・教授
松波 寿典・加藤 和直
／秋田県農業試験場・研究員 |
| 4. 外国産ジャポニカ米の食味官能試験による格付け評価システムの構築
—中国人のジャポニカ米品種の食味に対する嗜好性— | 松江 勇次／九州大学大学院・特任教授 |
| 5. 黒龍江省稲作の発展とコメ輸出 | 加古 敏之／吉備国際大学・教授 |
| 休憩 | |
| 6. 自由貿易協定の進展と食品産業の国際化対応に向けて | 加賀爪 優／京都大学大学院・教授 |
| 7. 海外におけるジャポニカ米需要—日本食レストランの動向— | 齋藤 文信／秋田県農業試験場・研究員 |
| 8. 総合質疑 | |
| 9. 閉会あいさつ | 松橋 秀男／秋田県農業試験場・室長 |

懇親交流会（ルポールみずほ）

申込み：2014年3月14日まで（先着50名）氏名・連絡先（所属・住所・電話番号など）・懇親交流会（会費5,000円）参加の有無を下記のいずれかにお知らせください。お知らせいただいた個人情報は、本催しに関する確認連絡・実施および本研究グループ主催の関連催しのご案内を送付する際に使用します。

九州大学大学院農学資源経済学講座農政学分野 大重直美

Tel/Fax: (092) 642-2964、電子メール: oshi@agr.kyushu-u.ac.jp

秋田県農業試験場企画経営室経営班

Tel: (018) 881-3313 Fax: (018) 881-3301 電子メール: nougyoushikenjou@pref.akita.lg.jp